



2024年2月14日

各 位

会 社 名 株式会社UNIVA・Oakホールディングス
代表者名 代表取締役会長兼社長グループCEO 稲葉 秀二
(コード：3113 東証スタンダード)
問合せ先 取締役グループCFO 秋田 勉
(TEL. 03-6682-9884)

営業外収益、営業外費用、特別損失及び法人税等調整額(益)の計上に関するお知らせ

当社は、2024年3月期第3四半期連結会計期間(2023年10月1日~2023年12月31日)において営業外収益、営業外費用、特別損失及び法人税等調整額(益)を計上いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の内容及びその金額

2024年3月期第2四半期累計期間(2023年4月1日~2023年9月30日)において、為替差益343百万円を計上しておりましたが、その後の為替相場の変動により、2024年3月期第3四半期連結会計期間(2023年10月1日~2023年12月31日)において、為替差損166百万円を計上いたしました。これは主として、当社グループが保有する外貨建債権を2023年12月末時点の為替相場で評価したことにより発生したものであります。また、同期間において、関連会社に対する貸付金の利息を計上したことなどにより、受取利息12百万円を計上いたしました。

その結果、2024年3月期第3四半期連結累計期間(2023年4月1日~2023年12月31日)における為替差益及び受取利息の計上額はそれぞれ176百万円、35百万円となりました。

2. 営業外費用の内容及びその金額

2024年3月期第3四半期連結会計期間(2023年10月1日~2023年12月31日)において、持分法適用関連会社の業績を取り込んだ結果、持分法による投資損失31百万円を計上いたしました。

その結果、2024年3月期第3四半期連結累計期間(2023年4月1日~2023年12月31日)における持分法による投資損失の計上額は65百万円となりました。

3. 特別損失の内容とその金額

2024年3月期第3四半期連結会計期間(2023年10月1日~2023年12月31日)において、本日開示いたしました「当社連結子会社の固定資産の譲渡に関するお知らせ」の通り、固定資産売却損7百万円を計上いたしました。これは、当社グループの遊休資産の売却によるものであります。また、本

社移転費用 57 百万円を計上いたしました。これは主として、本店移転に伴う固定資産の除却等によるものであります。

4. 法人税等調整額（益）の内容及びその金額

2024 年 3 月期第 3 四半期連結会計期間（2023 年 10 月 1 日～2023 年 12 月 31 日）において、子会社に係る繰越欠損金に対して繰延税金資産を計上したことなどにより、法人税等調整額（益）71 百万円を計上いたしました。

その結果、2024 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間（2023 年 4 月 1 日～2023 年 12 月 31 日）における法人税等調整額（益）の計上額は 188 百万円となりました。

4. 業績への影響

上記の営業外収益、営業外費用、特別損失及び法人税等調整額（益）は、本日公表の「2024 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上